

JVA ゴールドプランプログラム

平成27年度全国小学生バレーボール指導者一次講習会 開催要項

1. 目的 小学生に正しく、楽しいバレーボールを指導するための指導方法について研修し、指導者の資質の向上を図る。
2. 主催 公益財団法人日本バレーボール協会・日本小学生バレーボール連盟
3. 主管 公益財団法人日本バレーボール協会ゴールドプラン委員会・指導普及委員会
日本小学生バレーボール連盟指導普及委員会
開催県バレーボール協会・開催県小学生バレーボール連盟
4. 後援 開催県・市区町村教育委員会、開催県・市区町村体育協会、報道機関
5. 開催期日 〇鳥取県 平成27年 4月25日(土)・26日(日)
及び開催地 〇京都府 平成27年 5月 2日(土)・ 3日(日)
〇群馬県 平成27年 5月30日(土)・31日(日)
〇鹿児島県 平成27年 6月13日(土)・14日(日)
〇秋田県 平成27年 7月11日(土)・12日(日)
6. 参加資格 ①小学生バレーボールの指導に関わっているもの
②地域においてジュニアバレーボールの指導に関わっているもの(中学生指導者を含む)
③小学生バレーボールの指導を希望しているもの
7. 講習内容 ①小学生バレーボールの指導者の理念
②バレーボールのルールと審判法
③初心者導入法
④バレーボールの技術論(基本)
⑤基本技術(攻撃・守備)の指導実習
⑥救急法
8. 講師 公益財団法人日本バレーボール協会公認講師
公益財団法人日本バレーボール協会役員
公益財団法人日本体育協会バレーボールコーチ・上級コーチ
日本小学生バレーボール連盟役員

9. 参加料 受講料として2,500円徴収する。
10. 参加申込み 開催地の要項に従って申し込みを行う。
11. その他 ①全課程を修了したものには、ストラップ入り受講証明書を発行する。
(このストラップ、受講証明書、送料等は実費負担とする)
この証明書を持っているものは、公益財団法人日本体育協会スポーツ指導員専門科目取得の際、10時間が受講済となる。(平成30年度までの時限措置)
- ②開催地には運営費を補助する。
- ③講師派遣に関わる一切の経費は主催者が持つ。
- ④講習受講にあたっては、27年度ルールブックの持参を周知すること。
- ⑤全日本バレーボール小学生大会においては、この講習会の修了書又は日体協資格を有しているものが最低一人ベンチスタッフとして登録されていなければならない。また、スポーツ少年団全国交流大会に出場するチームのベンチには、スポーツ少年団認定員資格を有し且つ本講習会の修了者が最低一人登録されていなければならない。
尚、平成18年度から全国大会につながる全ての予選会においても、この規定が適用されている。
- ⑥今年度(27年度)より全日本バレーボール小学生大会の全国大会においては、公益財団法人日本体育協会認定バレーボールの指導員・上級指導員・コーチ・上級コーチのいずれかの資格取得者がベンチ入りしなければならない。また、都道府県大会においては、公益財団法人日本体育協会認定バレーボールの指導員・上級指導員・コーチ・上級コーチのいずれかの資格取得者か二次講習会取得者がベンチ入りしなければならない。
- ⑦この講習会は、公益財団法人日本体育協会資格更新の義務研修に指定されているので、有資格者で希望するものは申し込みの際、資格種類、番号等を知らせること。

12. 開催申請

- 開催地は事前に開催計画書及び予算書を提出する。
- 開催地は、開催地責任者会議にて配布及び周知された「開催マニュアル」をもとに準備・運営を進める。
- 開催地は講習会終了後、すみやかに所定の提出物とともに報告書を提出する。
- 事業担当者
公益財団法人日本バレーボール協会ゴールドプラン委員会・指導普及委員会